



未来への挑戦



宮崎国際大学 学生教職支援センター通信 2025年9月30日発行

【2025年度第1号のコンテンツ】

- 教員採用試験の結果速報
- 教員採用試験を受験した学生(4年生)の声
- 学生教職支援センターのメンバー紹介

令和7年度 教員採用試験現役生・卒業生 合格速報!!

【現役4年生】

宮崎県小学校教諭 21名
福岡県小学校教諭 2名
熊本県小学校教諭 1名
沖縄県小学校教諭 1名

【大学3年生前倒し受験】

宮崎県小学校教諭 5名
福岡県小学校教諭 2名



【卒業生】

宮崎県高等学校教諭(英語) 1名
宮崎県小学校教諭 2名

教員採用試験を受験した学生(4年生)の声



青木美鈴 (宮崎北高校出身)
宮崎県の小学校教諭を大学推薦で受験

大学推薦で受験をする場合、一次試験が免除になりますが、二次試験を受ける必要があります。二次試験では、模擬授業・個人面接・グループワーク・英会話が行われますが、大学推薦受験者は一次試験の内容を確認される可能性があるため、教職教養の内容については口頭で答えられるようにしました。また、英会話は過去の問題と出題傾向が変わっていたため、なるべく多くの問題を友達同士で出し合うと本番も対応できるのではないかと感じました。自分で勉強する時間ももちろん大切ですが、先生や高め合う事の出来る友人から客観的な意見をもらいながら勉強をすると、より自分のよさを発揮することができると思います。なるべく早く対策をして自信をもって臨んでください！

外部講師による教員採用試験対策講座



学生の教員採用試験にとっても熱心に関わってくださる5名の先生方です。時に優しく、時には厳しく、学生の現役合格を最優先に考えてくださっています。先生方の対策講座を真剣に受講すれば、教員採用試験現役合格はぐっと近づきます！



学生教職支援センター 兼任教員 紹介

センター長 渡邊耕二

大切にしていること

「予定は未定」。なぜならば、何がきっかけでどのようになるのかは分からないので柔軟性を大事にしたいからです。それと、「継続は力なり」。何事もある程度の期間続けないとその本質は分からないし、自分に向き不向きであるかどうか分からないから。

～教員採用試験を受ける人に向けて～

教員採用試験合格はもちろんですが、合格の先にある教育者としての資質を十分に身に付けてください。そのためにも、学生の本分である勉学を大事にして、「知る」ではなくて、深く「理解する・分かる」を大事にし、困難や未知に立ち向かう「強い心」を培ってほしいと思います。



学生からの声：

教育学部に在籍している先生方の中で、最長のキャリアを持つ渡邊先生。なんと教育学部設立時もいらっしゃったようです。いつもは厳しいのですが、実は学生への愛情が深い、情に厚い先生です。



兼任教員 杉田康之

大切にしていること

- 一つ目に心身ともに健康でいること（子どもに笑顔で接するため）
- 二つ目に教員のプロとしての自覚と努力
- 三つ目に感謝の気持ちとそれを態度で示すこと

～教員採用試験を受ける人に向けて～

現役合格！教員になった後も（輝く教員）であり続けてほしい。そのため、在学中に、使命感と高い専門性、幅広い社会性を身に付けることが大切です。



学生からの声：

県内ほぼ全域で教員をされており、海の幸、山の幸、すべて体験している先生です。また、教諭時代にはナイジェリア日本人学校、校長で蘇州日本人学校、遺跡発掘を4年されたことは驚きです。



兼任教員 田上幸雅

大切にしていること

学び続けること。「勉強しなさい」と口だけの先生になるのではなく、自分が学んだものを直接伝えることを大切にしている。

～教員採用試験を受ける人に向けて～

よい先生になるために、多くのことを学んでほしい。学んだことは必ず自分の力になる。気持ちだけでは子どもを救うことはできないが、教育技術や知識によって子どもを支えることができる。また、教師自身が学びを楽しむ姿を子どもたちに示してほしい。



学生からの声：

今年度から教育学部に来られた先生です。大切にしていることにもあるように先生の体験談をもとにお話をしてくださり、先生の話を聞くと自分も頑張ろうと思えます。



編集後記

学生教職支援センターは、本学学生の学修成果と教員採用試験に関する情報を整理し、教職を目指す大学生の支援に努めてまいります。

所在地：〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地
Tel: 0985-85-5931 (宮崎国際大学 事務局)
Tel: 0985-85-6667 (宮崎国際大学 学生教職支援センター)